

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	必修
担当教員			
木村 貞子 ・ 西田 江里 ・ 北村 光子			

講義概要	『食生活と栄養・調理』に関する幅広い知識を得るための講義と、その理解を深めるための演習を通して、利用者の食生活における支援技術を習得する。 『家庭生活』『被服生活』『住生活』について利用者に対する援助の視点から実習を中心とした学習を行う。		
授業計画	1	食生活の意義・目的 食べることの意義・目的、利用者の抱える食生活の問題点について 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	2	栄養の基礎① 水分・糖質・脂質・たんぱく質 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	3	栄養の基礎② ビタミン・ミネラル・食物繊維・その他 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	4	調理の基礎 調理の基本操作・調味・衛生管理 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	5	高齢者の食事① 望ましい高齢者の食事について 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	6	高齢者の食事② 嚥下食実習 (1) 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	7	高齢者の食事③ 嚥下食実習 (2) 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	8	疾病と食事① 嚥下食実習 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	9	疾病と食事② コントロール食実習 (1) 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	10	疾病と食事③ コントロール食実習 (2) 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	11	調理支援の方法① 調理支援のあり方を学ぶ 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	12	調理支援の方法② 調理支援の体験 (1) 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	13	調理支援の方法③ 調理支援の体験 (2) 学習課題 復習：課題プリントの作成 復習：教科書該当箇所の予習	
	14	健康な食事 口から食べるということ・まとめ 学習課題 復習：支援における問題点をまとめる	
	15	家庭生活 日本の家庭生活の変化について	
	16	家庭生活 家庭経済、消費者の保護について	
	17	家庭生活 被覆の機能、繊維の性質、三原組織について	
	18	家庭生活 洗濯、漂白、染み抜き、仕上げ、保管、洗剤について	
	19	裁縫 ミシン糸と針の関係について	
	20	裁縫 地直し、布目方向、布の裁断、玉結び、玉止め	
	21	裁縫 布の裁断、玉結び、玉止め演習	

	2 2	裁縫 ボタン、ホック、ゴムの入れ方、マジックテープの貼り方
	2 3	裁縫 製作（並み縫い、まつり縫い、かがり縫い）
	2 4	裁縫 雑巾製作
	2 5	裁縫 クッション製作
	2 6	裁縫 エプロン製作
	2 7	裁縫 ミシンの糸通し
	2 8	裁縫 ミシンで並縫い
	2 9	住居 快適な室内環境と階段における環境整備
	3 0	住居 住まいの管理と住宅における健康障害
授業形態	演習	
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①栄養に関する基礎知識を習得する。 ②利用者にとっての食事の意義と目的を知り、利用者に適した食事を理解し、支援援助の技能を習得する。 ③家庭の機能について理解する。 ④被服の機能について理解し製作を通して技能を習得する。 ⑤住居の機能を理解する。</p> <p>食生活に関しては定期評価の結果や授業への取り組み方などを総合して評価とする。 被服に関しては被服製作品の提出、部分縫いの提出も評価の対象とする。</p>	
教科書・参考書	<p>テキスト：介護福祉士養成講座編集委員会「新・介護福祉士養成講座 6 『生活支援技術Ⅰ』第3版」中央法規出版</p> <p>参考書：</p>	
履修条件		
履修上の注意		
オフィスアワー	西田：授業の前後や授業・実習時間以外（研究室にいる時間）であれば対応できます。事前に予約していただくと助かります。	
備考・メッセージ	【準備学習（自主学習）】実習の際は、事前に配布するレシピに目を通しておくこと。製作進度が順調にいくように材料や道具を忘れないこと。	